

ライフケアガーデン熱川 デイサービス

症 例 概 要 利用者氏名：S・K様(90代、男性) 要介護4
病名：糖尿病、高血圧、うっ血性心不全、胆のう・総胆管結石

経過：T県生まれ、数年後T県に引っ越す。不動産業を営まれ、自費出版にて本を出したこともある。高齢となってからは転倒を繰り返し、車椅子生活となっていた。昨年、胆のう炎、胆石症にてT県の病院に入院し、退院後は同居していた次女がS県に移られることになり、一緒に転居された。生活に介助が必要で、知り合いもいないため、昨年10月よりデイサービスご利用となった。

内 容

90代という高齢であり、遠方より転居されたばかりで知り合いもなく、デイサービスに通われても、ボーっとしている時間が大半で、レクへの参加を促しても、あまり乗ってこれない状態でした。

納涼祭に向けて盆踊りの練習を行うようになってから、活動に参加されるようになり、それまでは昼食後、お昼寝をされると、15時くらいに起こされるまで起きることがなかったのが、13時くらいにはご自分で起きようになりました。また、歌を歌うことがお好きだということにスタッフが気付き、皆さんの前で歌っていただくようにしたところ、積極的に歌ったり、お話されたりするようになりました。

娘さんによると、近所に知り合いもいないため、ふさぎ込んだ毎日だったのが、デイサービスが楽しみになってきたことで、表情が明るくなったとのことでした。

敬老会も、ご利用曜日ではなかったにも関わらず、ご参加いただき、ご長寿の表彰や、最高齢とのことで、皆さまを代表してのくす玉割りをしていただき、ほとんど表情を表に出さない方ですが、満面の笑みが見られました。

大変、高齢になられてからの転居で、引き込まれることの多い生活が、デイサービスに通われることで、踊りや歌を楽しまれるようになり、笑顔と積極性を引き出すことができました。